

2025 年度食創会「第 30 回安藤百福賞」募集要項

公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団の食文化振興事業を担う『食創会』（会長：小泉純一郎元内閣総理大臣）では、食科学の振興ならびに新しい食品の開発に貢献する独創的な基礎研究、食品開発、およびベンチャーを対象とした「安藤百福賞」表彰事業を行っています。

『食創会』の創設は、日清食品の創業者で、安藤財団の創設者である、安藤百福の提唱によるものです。第 30 回を迎える 2025 年度から、「優秀賞」「発明発見奨励賞」の副賞を増額しました。下記のとおり「第 30 回安藤百福賞」受賞候補者を募集し、「大賞」「優秀賞」ならびに「発明発見奨励賞」の表彰を行いますので、ご応募ご推薦を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 主 催

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団

2. 後 援

文部科学省、農林水産省

3. 受賞対象者

食に関わる次の分野における研究者、開発者、およびベンチャー起業家（原則として個人）を受賞対象者とします。

- （１） 食科学の振興に貢献する者：食の発展に繋がる独創的かつ将来性豊かな学術的基礎研究を実施した者。
- （２） 新しい食品の創造・開発に貢献する者：独創的な技術開発または発想により新しい食品や市場を創造した者、または新しい食品の創造に繋がる新規の食品加工技術、分析技術などを発明した者。
- （３） 食に関わるベンチャーを起業した者：独創的な食品や食品加工技術、分析技術、流通システムなどを開発し、ベンチャーを起業した者。

4. 表彰種別ならびに副賞（賞金）

- ・ 大 賞（副賞 1,000 万円）／全応募者の中から原則 1 件以内
- ・ 優 秀 賞（副賞 300 万円）／全応募者の中から原則 3 件以内
- ・ 発明発見奨励賞（副賞 200 万円）／全応募者の中から原則 3 件以内

全応募者の中から優秀と認められた方に「優秀賞」、とくに優秀と認められた方に「大賞」を贈呈します。「発明発見奨励賞」は、大学などの公共研究機関に所属し、食品の基礎研究や食品開発研究に携わる若い研究者、開発者ならびに大きな組織に頼らずに独自の研究、開発を進めている方（中小企業の技術者など）を受賞対象者とし、とくに将来性の高い優秀な研究や開発を実施している方に贈られます。対象の適否は、審査委員会ならびに食創会役員会で判断させていただきます。

5. 応募の方法

応募は本人の申請（自薦）もしくは第三者の推薦によるものとします。指定の応募様式に必要事項を記入して『食創会』事務局まで送付（メール送信可）して下さい。応募様式は安藤財団ホームページをご参照下さい。応募内容を裏付ける資料などがあれば、応募時に添付して下さい。応募様式は選考時の資料として取り扱いますので、注意事項に従いもれなく記入して下さい。また、審査委員会などで必要と認められた場合は、追加資料の提出を求めることがあります。なお、応募にあたって提出された資料は、返却致しませんのでご了承下さい。

6. 応募期限（締切）

2025 年 9 月末日到着分まで

7. 選考

審査委員会で予備選考を行った上、別途推薦委員から推薦された方を加え、食創会役員会にて大賞・優秀賞・発明発見奨励賞を決定します。なお、選考の結果、各賞ともに該当者なしの場合もあります。選考結果は、文書により本人・推薦者に通知します。また本年度選外となった応募について、審査委員会または役員会の決定により次年度の受賞候補となる場合があります。

8. 選考基準

- ・基礎研究としてインパクトのあるもの
- ・科学技術の世界や社会一般へ強い影響力があるもの。
- ・驚きの気持ちを引き起こすような斬新で独創的なもの。
- ・特許申請、論文著書など、知的財産としての価値があるもの。
- ・食育推進への貢献度が高いもの。

9. 発表ならびに表彰

2025 年 12 月に安藤財団ホームページで受賞者を発表致します。
表彰式は 2026 年 3 月の予定です。

10. 応募書類の送付・問合せ先

公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団内『食創会』事務局
〒 563-0041 大阪府池田市満寿美町 8 番 25 号
TEL : 072-752-4335 MAIL : info-foundation@ando-zaidan.jp
ホームページ <http://www.ando-zaidan.jp/>

食創会役員（2025 年度）

会 長	小泉純一郎	元内閣総理大臣
副会長	河村 建夫	元内閣官房長官
	荒井 寿光	元特許庁長官
役 員	安藤 宏基	公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団 理事長
	荒川 隆	一般財団法人食品産業センター 理事長
	北村修一郎	日本弁理士会 会長
	熊谷日登美	日本大学 生物資源科学部 教授
	高野 克己	東京農業大学 名誉教授
	竹下 景子	国連WFP協会 親善大使、俳優
	松井 利郎	公益社団法人日本食品科学工学会 会長

(2025 年 6 月現在/敬称略)

以上

応募用紙記入上の注意

1. 応募用紙の書式は変更しないようにお願いします。記入枠が不足する場合は、枠内に要約を簡潔にご記入いただき、別紙資料添付にて、補足説明して下さい。
2. 第三者の推薦による応募の場合で、推薦状をご準備いただく際は別紙にて添付して下さい。推薦状は必須ではありません。
3. 知的財産権等に係る応募書類の取り扱いに関するご要望・ご質問は、事前に事務局までご連絡下さい。